



牛乳パックを使って
自分で「家」を作ってみよう！



島根大学サイエンス・カフェ 島根からつなぐ！SDGs

第116回 島根大学サイエンスカフェ

けん ちく 建築ってなんだろう？ ～牛乳パックを「建築」にするコツ～

診断編

建築は日々の生活のなかに溶け込んでいて、あまり意識することはないかもしれませんが。でも「建築」には人類のさまざまな知恵が詰まっています。それはたんなる「箱」とどのように違うのでしょうか。身近な材料を使って考えてみます。

講師

千代 章一郎 教授

(島根大学 総合理工学部 建築デザイン学科)

講師紹介：専門分野は建築論。



日時

令和6年 1月7日(日)
10:00～12:00

参加
対象

小学生～高校生
10組程度

(申込者多数の場合：抽選)

※保護者同伴も可能です。

会場

島根大学 学生市民交流ハウス FLAT

松江市西川津町1060 島根大学構内

参加無料

申込締切

12/20 (水)

※どなたでもZoomによるオンライン、または会場での聴講も可能です。

司会：小竹 雅子 助教 (島根大学オープンイノベーション推進本部)

ワークショップ
参加要件

1. サイエンスカフェ当日までに事前課題（裏面をご覧ください）を準備できる方。
2. 対面での参加が可能な方。

お申込み・お問い合わせ

島根大学

研究・地方創生部 研究推進課

TEL:0852-32-9844

お申込み専用URL：

<https://forms.office.com/r/GhrbS9grA9>



こちらから
お申込み
いただけます。

島根大学サイエンスカフェとは

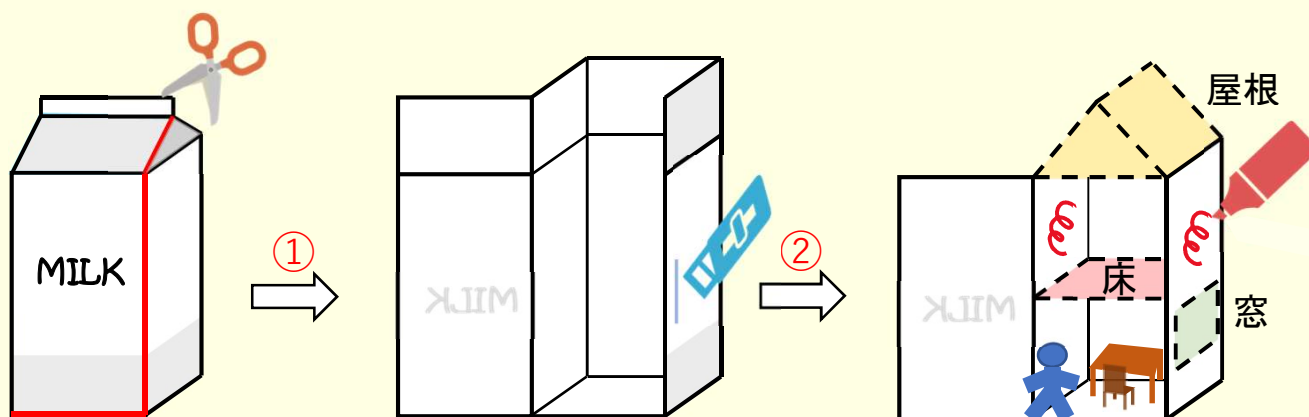
地域の方々に本学の研究活動に対する理解を深めていただくとともに、大学をより身近に感じていただけるようにすることを目的としています。また、社会の様々な課題の解決や持続的な発展について、参加者と研究者との「対話」と「協働」の場となることを願って、令和2年度から新たに「島根大学サイエンス・カフェ-島根からつなぐ！SDGs」として開催しています。



島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

①サイエンスカフェまでの事前課題～

牛乳パックで自分の「家」をつくろう！



作り方

- ① 1リットルの紙牛乳パックの上を開いて赤色の線のように切ろう。
- ② 自由に窓や床や屋根を作ろう。
家具を作ってもいいし、色を塗ってもいいよ。

※ 3cmくらいの自分もつくと、うまく「家」がつかれるよ



②第116回島根大学サイエンスカフェ 1月7日（日）10:00～12:00

準備するもの

- 事前課題で牛乳パックを使って作った「家」と
「家」を作る時に使った道具，スケッチブック
- 懐中電灯（携帯電話可），ドライヤー，ティッシュペーパー，
セロハン（マスキング）テープ，紙吹雪（色紙を細かく刻んで下さい）

1 みんなの自己紹介（10:00 - 10:10）

自分の「家」を見せながら自己紹介をしてね。

2 「家」のお話し（10:10 - 10:20）＜動画上映＞

「建築」のコツをちょっとだけ・・・

3 みんながつくった「家」を診断（10:20 - 11:00）

太陽の動き、風の動き、雨の動きはどうなっているのかな？
診断を聞いて直してもいいよ。

・・・少し休憩しましょう・・・

4 みんなと「家」のお話し（11:05 - 12:00）